



「笑顔あふれるみと市民債」 発行の取組

水戸市財務部財政課 森 敬之

○水戸市の概要○

- ▶ 常住人口 269,677人（令和元年7月1日現在）
- ▶ 面積 217.43km²
- ▶ 財政指標等（平成30年度決算 普通会計ベース）

歳入	138,790,913千円
歳出	133,278,618千円
実質収支	3,062,152千円
標準財政規模	56,344,126千円
財政力指数	0.86
実質公債費比率	9.3%
将来負担比率	121.1%



4 大プロジェクト 総事業費及び財源

【単位：百万円】

施設名	事業費	財 源 内 訳						
		特別交付税	国庫補助金	県補助金	市債	基金繰入	その他	一般財源
市役所新庁舎	18,691	10,209	-	-	6,229	1,305	679	269
新ごみ処理施設	36,500	13,810	9,513	-	9,951	350	-	2,876
新市民会館	19,200	-	1,202	-	14,820	-	-	3,178
東町運動公園新体育館	9,575	-	3,365	1,458	4,046	-	-	706
合 計	83,966	24,019	14,080	1,458	35,046	1,655	679	7,029

4 大プロジェクト 年度別事業費及び財源

【単位：百万円】

施設名		平成30年度まで	令和元年度	2年度	3年度	合計
市役所新庁舎		18,412	279	-	-	18,691
新ごみ処理施設		18,658	14,903	2,939	-	36,500
新市民会館		56	15	9,169	9,960	19,200
東町運動公園新体育館		9,575	-	-	-	9,575
合 計		46,701	15,197	12,108	9,960	83,966
財 源 内 訳	震災復興特別交付税	16,841	6,016	1,162	-	24,019
	国庫補助金	8,842	3,427	1,211	600	14,080
	県補助金	1,458	-	-	-	1,458
	市債	14,852	4,497	8,287	7,410	35,046
	その他	1,967	367	-	-	2,334
	一般財源	2,741	890	1,448	1,950	7,029

※将来負担比率のピーク R3 : 139.7% 実質公債費比率のピーク R2 : 10.1%

市債の借入状況（H28～H30）

【単位：千円】

借入先	借入金額		
	H28	H29	H30
市内金融機関	7,560,800	4,069,500	8,430,700
財務省関東財務局	4,805,800	8,059,700	5,993,300
地方公共団体金融機構	921,300	2,192,500	5,078,700
市場公募債	450,000	450,000	450,000
国土交通省	-	-	400,000
茨城県市町村振興協会	27,600	18,300	138,400
全国市有物件災害共済会	-	-	40,600
合計	13,765,500	14,790,000	20,531,700

発行の経緯

① 議会における質問

平成14年 第4回市議会定例会

答 弁：市政への市民参加の観点から検討を行っていく

② ミニ市場公募地方債共同研究会の発足

平成15年 茨城県, 県内7市町村

報告書：実績のある県との共同発行でノウハウを学ぶ

③ 茨城県・市町村共同公募債「大好き いばらき県民債」

平成15年～17年 茨城県, 県内6市町村 共同発行

④ 単独発行へ

平成30年度事務スケジュール

日 程	事 務 内 容
10月17日	課内打合せ（充当事業の選定，発行額，発行日，金融機関の決定）
10月22日	金融機関打合せ（発行額，各金融機関の引受額，購入限度額，利率設定等）
10月24日	代表金融機関へ発行概要通知（事前審査のため）
10月25日	広報12月1日号掲載記事 提出（発行概要）
10月26日	発行概要の市長決裁，各金融機関への送付
10月29日	代表金融機関との契約締結準備（金融機関にて発行要項の作成）
11月5日	チラシ，ホームページ等による周知開始
12月6日	利率決定（市長決裁）
12月7日	利率公表（ホームページ，記者クラブ）
12月10日	募集開始，販売状況の確認
12月21日	募集終了，調定
12月28日	発行

平成30年度笑顔あふれるみと市民債発行概要①

銘柄名	平成30年度笑顔あふれるみと市民債
発行者	水戸市
発行額	4億5,000万円
充当事業	旧合併特例事業（妻里，鯉淵市民センター建設事業） 学校教育施設等整備事業（下大野，吉田小学校長寿命化改良事業）
募集期間	平成30年12月10日(月)～12月21日(金)
発行日	平成30年12月28日(金)
購入資格	水戸市内在住又は在勤の個人
購入限度額	1人あたり300万円（来店者1人あたり）
購入単位	1万円から1万円単位
発行及び償還価格	額面100円につき100円
利率	0.20%

平成30年度笑顔あふれるみと市民債発行概要②

利払い	年2回（6月28日，12月28日）
償還日	2023年12月28日(木)
満期及び償還方法	発行日から5年，満期一括償還方法
販売方法	取扱金融機関窓口販売（先着順）
取扱金融機関	常陽銀行市内17店舗（本店及び13支店，3出張所） 筑波銀行市内9店舗（9支店）※旧支店が市内 水戸信用金庫市内11店舗（本店及び10支店） 茨城県信用組合市内11店舗（本店及び10支店）
引受分担額	常陽銀行3億1,500万円 筑波銀行4,500万円 水戸信用金庫4,500万円 茨城県信用組合4,500万円

平成30年度事務スケジュール

日 程	事 務 内 容
10月17日	課内打合せ（充当事業の選定，発行額，発行日，金融機関の決定）
10月22日	金融機関打合せ（発行額，各金融機関の引受額，購入限度額，利率設定等）
10月24日	代表金融機関へ発行概要通知（事前審査のため）
10月25日	広報12月1日号掲載記事 提出
10月26日	発行概要の市長決裁，各金融機関への送付
10月29日	代表金融機関との契約締結準備（金融機関にて発行要項の作成）
11月5日	チラシ，ホームページ等による周知開始
12月6日	利率決定（市長決裁）
12月7日	利率公表（ホームページ，記者クラブ）
12月10日	募集開始，販売状況の確認
12月21日	募集終了，調定
12月27日	発行

市民債の発行状況

年度	発行額	利率	(参考) 5年国債利率	募集期間	1人あたり 購入限度額	販売状況
H18	5億円	1.28%	1.20%	8日間	200万円	1日完売
H19	4億円	1.12%	0.94%	8日間	200万円	5日完売
H20	2.5億円	0.92%	0.80%	8日間	200万円	1日完売
H21	3億円	0.50%	0.44%	5日間	200万円	2日完売
H22	3億円	0.60%	0.37%	5日間	200万円	1日完売
H23	3億円	0.42%	0.33%	7日間	200万円	1日完売
H24	3億円	0.20%	0.13%	5日間	200万円	2日完売
H25	3億円	0.22%	0.15%	5日間	200万円	2日完売
H26	4.5億円	0.12%	0.05%	5日間	200万円	112,700千円残
H27	4.5億円	0.15%	0.05%	5日間	200万円	157,390千円残
H28	4.5億円	0.18%	0.05%	11日間	200万円	11日完売
H29	4.5億円	0.20%	0.05%	12日間	300万円	1日完売
H30	4.5億円	0.20%	0.05%	12日間	300万円	2日完売

他の金融商品との利率比較

	笑顔あふれる みと市民債	参考		
		直近の県民債	直近の個人向け国債	ひたちなか市民債
平成25年度	0.22%	0.20%	0.15%	0.22%
平成26年度	0.12%	0.10%	0.05%	0.20%
平成27年度	0.15%	0.10%	0.05%	0.20%
平成28年度	0.18%	0.06%	0.05%	0.18%
平成29年度	0.20%	発行なし	0.05%	0.20%
平成30年度	0.20%	発行なし	0.05%	0.20%

H30市民債発行による節減効果① (銀行債15年借入との比較)

1 市民債発行に伴う経費

(1) 市民債発行経費 7,067,403円…A

利子総額	4,500,000	…5年満期一括償還 予定利率0.20%
引受料	2,430,000	…100円につき50銭×税
募集受託手数料	58,320	…100円につき1.2銭×税
新規記録手数料	38,988	…(1億円まで0.95銭, 1億円以上0.76銭) ×税
元金支払手数料	3,645	…100円につき0.075銭×税
利子支払手数料	36,450	…100円につき0.075銭×税×10回
発行経費合計	7,067,403	

(2) 借換経費 5,909,323円…B

借換債利子総額 5,909,323円

※元金均等10年償還(据置なし), 利率0.30%(見込)

借換額は15年償還(3年据置)のときの10年分の元金額375,000千円

(3) 市民債償還までの総経費 A+B=12,976,726円…C

H30市民債発行による節減効果② (銀行債15年借入との比較)

- 1 市民債発行に伴う経費 (前頁より)

市民債償還までの総経費 12,976,726円…C

- 2 通常の手続きで銀行資金を借入れた場合

利子総額 15,224,356円…D

※元金均等15年償還 (うち3年据置) 利率0.37% (H30.5.28時点)

- 3 市民債を取り入れた場合と、当初から銀行等資金を借りた場合の比較

節減額D-C= 2,247,630円

今後の展望について

【発行継続可否の検討】

市民債発行の総経費が、銀行債15年借入と比較して低コストか

【発行継続時の目標 → 発行額の拡大】

○検討すべき事項

- ① 1人あたり購入限度額の引き上げ
- ② 購入層の拡大
- ③ 購入者の満足度向上につながる特典の付与